



AMUSE

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
 コード番号 4301 URL https://www.amuse.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 中西 正樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 柏木 伸裕 TEL 03-5457-3302
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,279	△35.0	2,667	△35.1	2,521	△38.3	1,205	△47.9
2020年3月期第2四半期	29,649	22.6	4,107	130.7	4,084	108.0	2,315	△1.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,329百万円(△14.3%) 2020年3月期第2四半期 2,718百万円(9.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	69.42	—
2020年3月期第2四半期	133.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	45,992	36,185	73.0
2020年3月期	52,074	34,057	60.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 33,568百万円 2020年3月期 31,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,600	△32.7	3,000	△41.8	2,680	△48.1	1,150	△61.8	66.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

配当予想及び連結業績予想の修正につきましては、本日(2020年11月13日)公表いたしました「2021年3月期通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	18,623,520株	2020年3月期	18,623,520株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,214,424株	2020年3月期	1,268,337株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	17,372,570株	2020年3月期2Q	17,315,036株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式（2021年3月期2Q308,770株、2020年3月期362,720株）が含まれております。また、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2021年3月期2Q345,275株、2020年3月期2Q269,742株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はT D n e t 及び当社ウェブサイト同日公開しております。

また、当社は、2021年3月期第2四半期決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）を中止とさせて頂いております。決算説明資料は、11月19日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

〔当第2四半期連結累計期間の経営成績〕

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	29,649	19,279	△10,369	△35.0
営業利益	4,107	2,667	△1,439	△35.1
経常利益	4,084	2,521	△1,563	△38.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,315	1,205	△1,109	△47.9

〔経営成績の分析〕

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いておりますが、政府の各種経済政策による効果もあって、徐々に持ち直しております。しかし、感染症による影響や金融資本市場の変動などによる影響を引き続き注視する必要があります。

当社グループの経営成績は営業収入192億7千9百万円（前年同四半期比35.0%減）、営業利益26億6千7百万円（前年同四半期比35.1%減）、経常利益25億2千1百万円（前年同四半期比38.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益12億5百万円（前年同四半期比47.9%減）となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大と全国に緊急事態宣言が発令されたことを受け、ライブイベントや舞台公演等の開催を自粛、それに伴いグッズ等の販売も減少したことにより、前年同四半期に比べ、イベント収入や商品売上が大幅に減少いたしました。また、パッケージ販売やコマーシャル収入などは好調だったものの、出演収入に関しましても大幅に減少したことなどにより減収減益となりました。

＜営業収入＞

- ・ イベント収入（大型コンサートツアー）が大幅に減少
- ・ 商品売上収入（コンサート関連グッズ）が大幅に減少
- ・ 出演収入が大幅に減少

上記要因などにより減収となりました。

＜営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益＞

減収要因により減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	増減	増減率 (%)
イベント関連事業	22,039	7,870	△14,168	△64.3
音楽・映像事業	4,907	9,103	4,195	85.5
出演・CM事業	2,701	2,305	△396	△14.7
合計	29,649	19,279	△10,369	△35.0

(セグメント利益)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	増減	増減率 (%)
イベント関連事業	2,407	227	△2,179	△90.5
音楽・映像事業	1,189	1,827	637	53.6
出演・CM事業	510	612	101	19.9
調整額	—	—	—	—
合計	4,107	2,667	△1,439	△35.1

〔イベント関連事業〕

営業収入78億7千万円(前年同四半期比64.3%減)、セグメント利益2億2千7百万円(前年同四半期比90.5%減)となり、減収減益となりました。

〔主な事業〕

- ・ イベント収入: サザンオールスターズの無観客配信ライブ、星野源の配信ライブ、Perfumeのオンラインフェス
- ・ 商品売上収入: 佐藤健のアニバーサリーブック、神木隆之介のアニバーサリーブック、コンサートグッズ
- ・ ファンクラブ収入: サザンオールスターズ、福山雅治、星野源、Perfume、BABYMETALなど

<営業収入>

- ・ イベント収入の減少
(前年同四半期はサザンオールスターズ、SEKAI NO OWARIのコンサートツアーなど)
- ・ 商品売上収入の減少
(前年同四半期よりイベント収入減少に伴い関連グッズが減少)
上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

〔音楽・映像事業〕

営業収入91億3百万円(前年同四半期比85.5%増)、セグメント利益18億2千7百万円(前年同四半期比53.6%増)となり、増収増益となりました。

〔主な事業〕

- ・ 印税収入(新譜・旧譜): サザンオールスターズ、福山雅治、ポルノグラフィティ、ONE OK ROCK、Perfume、BABYMETALなど
- ・ レーベル収入: BABYMETALのライブBD、THE ORAL CIGARETTESのアルバムCD、flumpoolのアルバムCDなど
- ・ 番組制作収入: 単発番組の制作受託など
- ・ 映像製作収入: 佐藤健主演映画「ひとよ」劇場配給分配収入、イベント興行の中継及び上映収入
- ・ 映像作品販売収入: ドラマ「恋はつづくよどこまでも」、映画「マチネの終わりに」などのDVD販売収入

<営業収入>

- ・ レーベル収入(アルバムCD、シングルCD、ライブBD・DVD)が増加
- ・ 株式会社ライブ・ビューイング・ジャパンの株式を追加取得し、前第3四半期連結会計期間末より同社を連結の範囲に含めたことにより、イベント興行の中継及び上映収入が増加
- ・ 映像作品販売収入(映像パッケージ)が増加
上記要因などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

〔出演・CM事業〕

営業収入23億5百万円（前年同四半期比14.7%減）、セグメント利益6億1千2百万円（前年同四半期比19.9%増）となり、減収増益となりました。

〔主な事業〕

- ・ 出演収入・CM収入：福山雅治、大泉洋、安田顕、星野源、仲里依紗、吉高由里子、ホラン千秋、佐藤健、神木隆之介、賀来賢人、吉沢亮など

<営業収入>

出演収入の減少により減収となりました。

<セグメント利益>

コマーシャル収入の増加により増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明
(連結財政状態)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)	増減
総資産 (百万円)	52,074	45,992	△6,082
純資産 (百万円)	34,057	36,185	2,128
自己資本比率 (%)	60.6	73.0	13.0
1株当たり純資産 (円)	1,817.62	1,928.20	110.58

(連結キャッシュ・フローの状況)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,047	△1,556	△3,604
投資活動によるキャッシュ・フロー	△558	△913	△355
財務活動によるキャッシュ・フロー	△392	△319	72

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は459億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ60億8千2百万円減少いたしました。主な減少要因は、投資その他の資産「投資有価証券」の増加はありましたが、流動資産「現金及び預金」及び「受取手形及び営業未収入金」の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は98億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ82億1千万円減少いたしました。主な減少要因は、流動負債「営業未払金」の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は361億8千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億2千8百万円増加いたしました。主な増加要因は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」及び「その他有価証券評価差額金」の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は73.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ28億1百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には265億4千9百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は15億5千6百万円(前年同四半期は20億4千7百万円の獲得)となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益及び営業債権の減少による資金増加要因を、営業債務の減少に伴う資金減少要因が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は9億1千3百万円(前年同四半期は5億5千8百万円の使用)となりました。

これは、主に有形固定資産の取得及び投資有価証券の取得による資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億1千9百万円(前年同四半期は3億9千2百万円の使用)となりました。

これは、主に配当金の支払による資金減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、これまで、新型コロナウイルス感染症拡大による当社事業への影響に関して不確実性が高いことから未定としておりました。新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として見通せない状況であります。第2四半期までの動向や、現時点において入手可能な情報を踏まえ、通期業績予想を算定いたしました。詳しくは本日(2020年11月13日)公表いたしました「2021年3月期通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,867	27,106
受取手形及び営業未収入金	8,440	4,848
商品及び製品	1,801	1,479
仕掛品	1,890	1,378
原材料及び貯蔵品	182	202
その他	2,180	1,407
貸倒引当金	△528	△118
流動資産合計	43,834	36,303
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,530	1,484
土地	902	980
その他(純額)	346	247
有形固定資産合計	2,778	2,712
無形固定資産		
のれん	132	118
その他	436	480
無形固定資産合計	569	599
投資その他の資産		
投資有価証券	2,760	4,854
その他	2,148	1,690
貸倒引当金	△16	△167
投資その他の資産合計	4,892	6,376
固定資産合計	8,240	9,688
資産合計	52,074	45,992

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	12,771	5,157
未払法人税等	323	778
役員賞与引当金	38	—
従業員株式給付引当金	1	23
返品調整引当金	1	6
ポイント引当金	29	28
その他	3,440	2,420
流動負債合計	16,606	8,414
固定負債		
役員株式給付引当金	91	65
退職給付に係る負債	1,257	1,292
その他	62	34
固定負債合計	1,411	1,392
負債合計	18,017	9,806
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587	1,587
資本剰余金	2,249	2,249
利益剰余金	28,850	29,745
自己株式	△1,401	△1,290
株主資本合計	31,286	32,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	300	1,337
為替換算調整勘定	△89	△107
退職給付に係る調整累計額	47	45
その他の包括利益累計額合計	258	1,274
非支配株主持分	2,512	2,617
純資産合計	34,057	36,185
負債純資産合計	52,074	45,992

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収入	29,649	19,279
営業原価	22,767	13,981
営業総利益	6,881	5,298
返品調整引当金繰入額	—	5
返品調整引当金戻入額	7	—
差引営業総利益	6,889	5,292
販売費及び一般管理費	2,782	2,625
営業利益	4,107	2,667
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	56	5
受取手数料	4	1
補助金収入	—	25
その他	20	13
営業外収益合計	83	48
営業外費用		
固定資産整理損	2	—
持分法による投資損失	2	176
為替差損	64	1
事業組合投資損失	4	—
その他	31	16
営業外費用合計	105	194
経常利益	4,084	2,521
特別利益		
固定資産売却益	—	15
投資有価証券売却益	—	4
関係会社株式売却益	5	—
特別利益合計	5	19
特別損失		
投資有価証券評価損	0	7
関係会社株式評価損	—	6
関係会社株式売却損	—	11
契約解約損	—	30
公演中止損失	—	263
特別損失合計	0	319
税金等調整前四半期純利益	4,089	2,222
法人税、住民税及び事業税	1,005	743
法人税等調整額	349	164
法人税等合計	1,354	908
四半期純利益	2,734	1,313
非支配株主に帰属する四半期純利益	419	107
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,315	1,205

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,734	1,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	1,036
為替換算調整勘定	△12	△18
退職給付に係る調整額	—	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△16	1,016
四半期包括利益	2,718	2,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,299	2,222
非支配株主に係る四半期包括利益	419	107

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,089	2,222
減価償却費	144	161
のれん償却額	40	13
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△141	△256
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△34	△65
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	29	51
従業員株式給付引当金の増減額(△は減少)	19	56
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△7	5
ポイント引当金の増減額(△は減少)	5	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3	35
受取利息及び受取配当金	△57	△7
持分法による投資損益(△は益)	2	176
事業組合投資損益(△は益)	4	—
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△15
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△4
投資有価証券評価損益(△は益)	0	7
関係会社株式売却損益(△は益)	△5	—
関係会社株式評価損	—	6
営業債権の増減額(△は増加)	1,174	3,543
たな卸資産の増減額(△は増加)	△115	678
営業債務の増減額(△は減少)	△1,981	△7,594
未払消費税等の増減額(△は減少)	△122	15
その他の流動資産の増減額(△は増加)	218	547
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△29	△1,121
その他	42	217
小計	3,274	△1,320
利息及び配当金の受取額	77	27
法人税等の支払額	△1,327	△305
法人税等の還付額	22	42
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,047	△1,556
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500	△500
定期預金の払戻による収入	500	500
有形固定資産の取得による支出	△295	△223
有形固定資産の売却による収入	—	115
無形固定資産の取得による支出	△70	△122
関係会社株式の取得による支出	△127	—
関係会社株式の売却による収入	37	—
投資有価証券の取得による支出	△75	△700
投資有価証券の売却による収入	—	8
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出	—	△45
貸付けによる支出	△0	△2
貸付金の回収による収入	24	15
その他	△50	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△558	△913
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△368	△0
自己株式の売却による収入	375	0
配当金の支払額	△351	△310
非支配株主への配当金の支払額	△42	△2
その他	△6	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△392	△319
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39	△11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,057	△2,801
現金及び現金同等物の期首残高	24,955	29,351
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,012	26,549

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	イベント関連事業	音楽・映像事業	出演・CM事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	22,039	4,907	2,701	29,649	—	29,649
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	3	45	0	48	△48	—
計	22,042	4,953	2,701	29,697	△48	29,649
セグメント利益	2,407	1,189	510	4,107	—	4,107

(注) 1. 報告セグメントに帰属しない全社費用の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	イベント関連事業	音楽・映像事業	出演・CM事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	7,870	9,103	2,305	19,279	—	19,279
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	199	79	1	281	△281	—
計	8,070	9,183	2,307	19,561	△281	19,279
セグメント利益	227	1,827	612	2,667	—	2,667

(注) 1. 報告セグメントに帰属しない全社費用の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、当社グループの報告セグメントは、「アーティストマネジメント事業」、「メディアビジュアル事業」、「コンテンツ事業」、「プレイスマネジメント事業」の4区分としておりましたが、アーティストマネジメント事業の営業収入・営業利益がいずれも報告セグメントの合計額の80%超となっております。

従来のセグメント区分では、今後も引き続きアーティストマネジメント事業の比率が高まることが想定されることなどから、セグメント区分の見直しを検討しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、相関関係の強い事業ごとにグルーピングし、イベント等の実施及びイベント実施と相関関係の強いグッズ販売・ファンクラブ事業を中核とした「イベント関連事業」、音楽・映像などの企画、制作、販売及びそこから生じる印税を中核とした「音楽・映像事業」、テレビ・映画等への出演を中核とした「出演・CM事業」の3つの報告セグメントに変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。